

第1回 名寄市総合計画審議会

日時：令和6年6月18日（火） 18時30分～20:30

場所：名寄市役所 名寄庁舎4階大会議室

1 開 会

室総合政策課長より開会。

2 委嘱状交付

令和8年3月31日までの任期で加藤市長より委嘱状交付。

3 市長挨拶

各分野、各団体で活躍されている方をはじめ、各界を代表される皆様からご意見ご提言いただけることを大変ありがたく思っている。

委員任期は2年となり、今年度については、北海道の動向を踏まえながら、総合戦略の改訂を予定しており、委員の皆様にはご審議をお願いすることになる。また、総合計画が令和8年度までの計画期間であるため、来年度からは第3次総合計画への準備を進めることとなる。今後の名寄市にとって重要な審議となるが、改めて協力をお願い申しあげる。

4 会長・副会長選出 [資料1]

会長は結城佳子委員。

副会長は石田十羽完委員および遠藤貴広委員。

5 議 事

(1) 行政評価（事務事業評価）について [資料2]

事務局より説明。

4つの部会に分かれて外部評価を実施。

(2) 各部会報告

評価結果について報告がありました。

●A部会（総合政策・建設水道・病院）

事業No.4 地域連絡協議会等活動支援事業 A評価

今後さらなる周知が必要。周知により活用件数も増加すると考える。

事業No.19 定住自立圏推進事業 C評価

今後、外国人材に係る広域での連携も考えられる。

事業No.31 地域医療支援事業の推進 A評価

KPI見直しの検討が必要と考える。

事業No.162 デマンドバス運行委託事業 C評価

事業No.163 バス路線の維持・確保 A評価

既存路線との整合性や効率性なども考えながら、事業を進める必要がある。

事業No.255 名寄ピヤシリシャンツェ整備事業 C評価

利用料を徴収するなどの方法も考えながら、経済効果も含めて検討いただきたい。

●B部会（総務・健康福祉）

事業No.278 名寄市開業医誘致助成事業 D評価

医療体制の確保のため、引き続き取組を推進いただきたい。

事業No.43 民間特定教育・保育施設への運営支援 A評価

人材確保に向けて、奨学金の返済支援など就業につながる方策があるとよい。奨学金返済支援の制度がスタートしているということで更なる取組の強化を期待したい。

事業No.50 相談支援事業 A評価

従事する人員の配置・体制の強化をお願いしたい。

事業No.57 生活困窮者自立支援事業 C評価

学習支援事業についてコロナ禍以来、現在に至るまで休止中と伺ったが、事業の実施を希望したい。

●C部会（市民・経済）

事業No.16 名寄市・ドーリンスク市友好都市交流事業 A評価

道内自治体と情報交換をしながら、開始時期など足並みをそろえていく必要があるのではないか。

事業No.17 名寄市・台湾交流事業 A評価

予算の許す範囲で、若い人に海外を経験してもらえるような措置を講じていただきたい。

事業No.84 データヘルス計画に基づく特定健診・特定保健指導 C評価

今後、ヨロカのポイントと連携して、例えば検診を受診した方にポイント付与などできないか。

事業No.107 交通安全推進事業 D評価

市などでできることをやっている中で、死亡者が出たからといって、D評価は厳しいのではないか。次年度以降、評価基準について、成果目標を変えたほうが良いのではないか。

事業No.177 担い手育成支援事業 A評価

地域おこし協力隊からの就農など道筋もできてきている。市役所部署間の連携もさらに強めながら、取組を進めていただきたい。

事業No.181 農業・農村交流促進事業 A評価

各小学校で、野菜栽培や意見交換会なども行っている。このまま取り進めていただきたい。

事業No.328 電子地域通貨普及拡大事業 A評価

カードや銀行口座から直接チャージができるようにするなど、利便性向上に努めていただきたい。

●D部会(教育・大学)

事業No.235 高等学校支援事業 C評価

新設の情報技術科が市民に浸透していないことなども踏まえながら、新しい体制の中で、魅力ある高校となるよう支援を継続していただきたい。

事業No.241 名寄市立大学卒業生の地元定着促進事業 C評価

現在は4年生を中心に制度のお知らせをしているとのことだが、もっと早い段階から周知をお願いしたい。支援対象者や体制が充実してくるとより多くのお金が必要になると思うが、そういった点も踏まえて対応をお願いしたい。また、関係機関とも連携ながら取り組んでいただきたい。

事業No.294 海外短期留学等支援事業 C評価

興味があっても金額や時期などにより断念する人もいる。支援金額の増額や期間の設定など条件整備を検討していただければと思う。

事業No.265 名寄青少年育成事業 D評価

非常に良い事業だと思うので、参加条件や日程など、より多くの人に参加できるよう体制の整備をしていただきたい。

事業No.268 不登校児童生徒相談事業 A評価

相談員の増員により環境も整い、相談も増えたということで、非常にありがたい。今後も継続いただきたい。

事業No.271 児童館の整備 A評価

建て替えだけでなく、他の施設との複合化も検討しているとのことなので、名寄市公共施設等再配置計画フェーズ1の期間内での進捗を期待する。

事業No.276 各種講演会・講座・展示会運営事業 A評価

他の博物館とも協力しながら、魅力ある展示に努めていただきたい。

○ 行政評価の進め方について委員より

現状では、C・D評価であった事業については、どのように改善の取り組みがなされたかを確認するため、次年度も評価対象とされているが、事業本数が多く、議論の時間が短くなってしまふことから、次年度以降については、委員から希望があったA評価事業を除く、B～D評価の事業を外部評価対象とすることとしてはどうか。

○ 会長より

いただいたご意見を踏まえ、事務局と協議する。

6 その他

次回審議会について

名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略見直しの議論を検討している。

北海道が令和6年度中の改訂を予定しており、近日中に骨子が示されるため、そちらを踏まえて次回審議会を開催。

行政評価調書の外部評価の文言について、正副会長と協議の上記載。

7 閉会

結城会長より閉会。

[会議資料]

資料1-1 名寄市総合計画審議会条例

資料1-2 名寄市総合計画審議会条例施行規則

資料2-1 行政評価についてのQ&A

資料2-2 行政評価実施要領

資料2-3 行政評価フロー図

資料2-4 外部評価の実施について

行政評価対象事業一覧

行政評価調書 ※二次評価終了後にHPへ掲載します

参考資料 名寄市総合計画（第2次）後期基本計画ダイジェスト版